

令和3年9月8日から9日にかけての高知県東部の大雨について

(高知県の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

概要

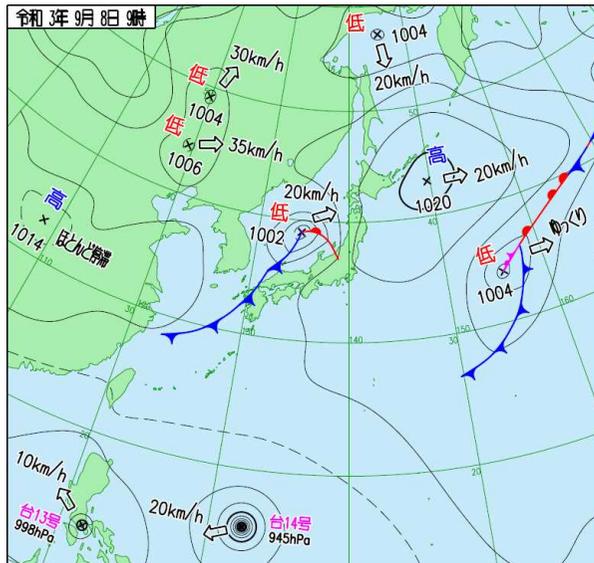
高知県では、高気圧の縁を回り日本海の低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となり、東部を中心に大雨となりました。特に東洋町では、発達した雨雲が次々と流れ込み、8日09時50分東洋町付近で1時間に約120ミリの猛烈な雨を解析し、記録的短時間大雨情報を発表しました。10時10分東洋町に土砂災害警戒情報を高知県と高知地方气象台で共同発表しました。

降り始めからの降水量(7日11時から9日06時)は、室戸市佐喜浜227.0ミリ、安芸154.0ミリ、田野114.5ミリを観測しました。

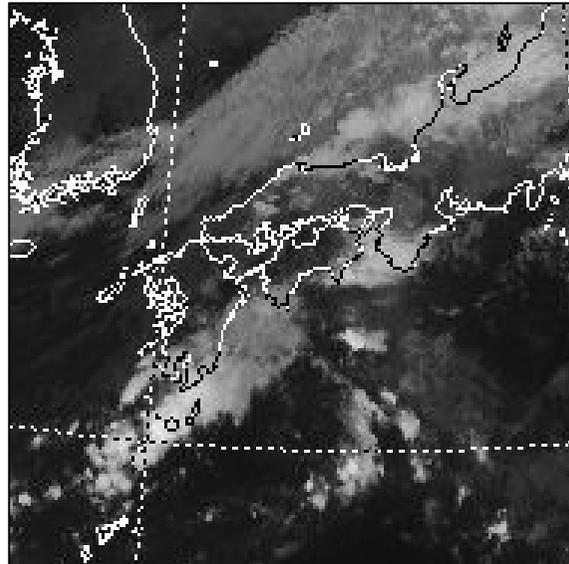
この大雨の影響により、国道55号線の室戸市佐喜浜から東洋町野根の区間で土砂が流出し、一時通行止となりました。

【被害状況:9日13時現在、土佐国道事務所調べ】

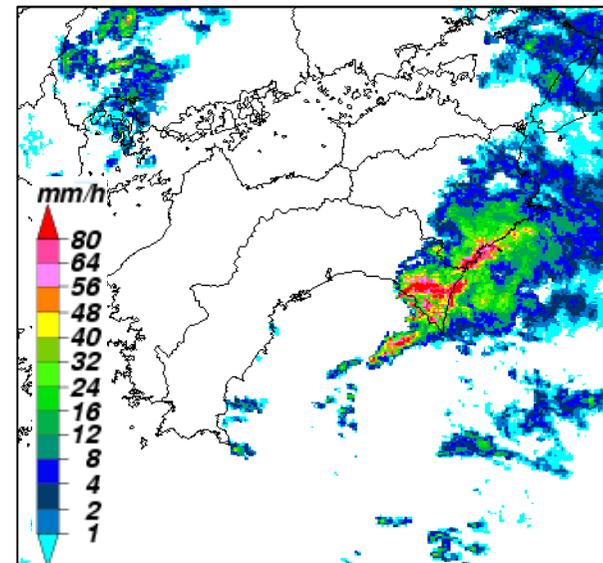
地上天気図、気象衛星赤外画像、レーダー画像



9月8日09時 地上天気図

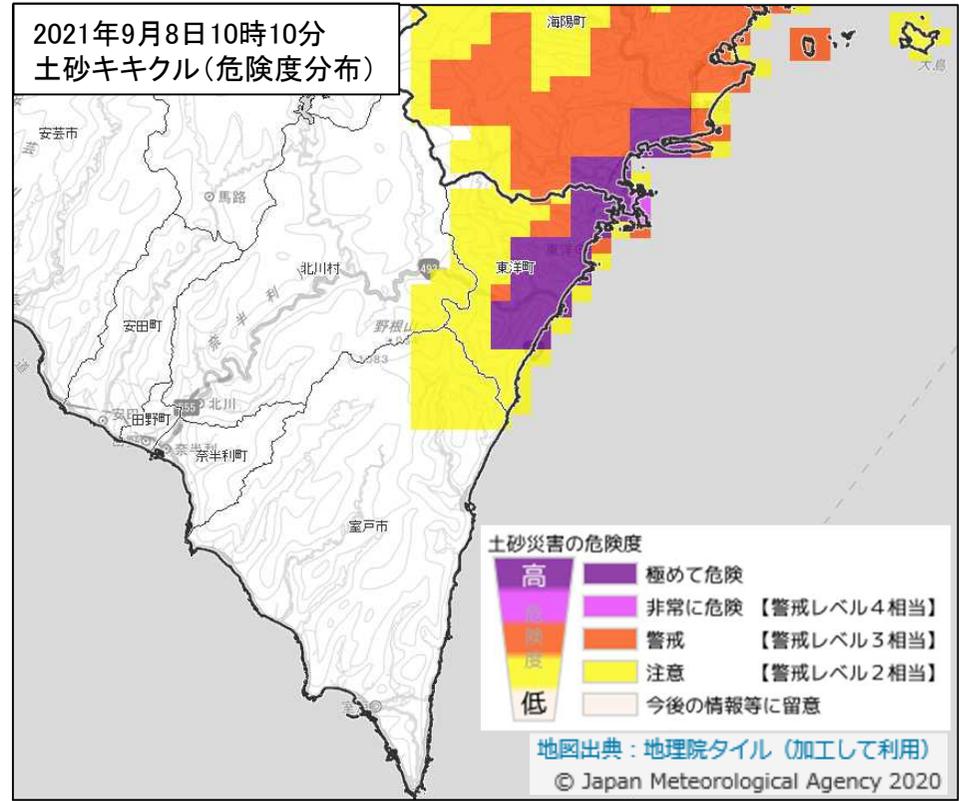
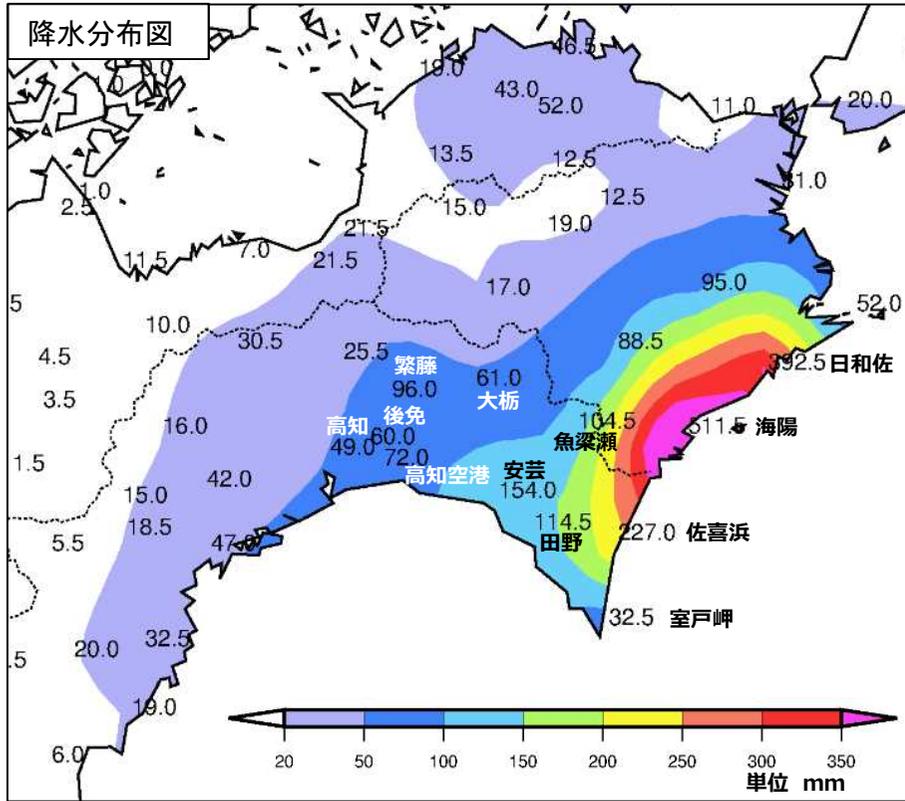


9月8日09時 気象衛星赤外画像

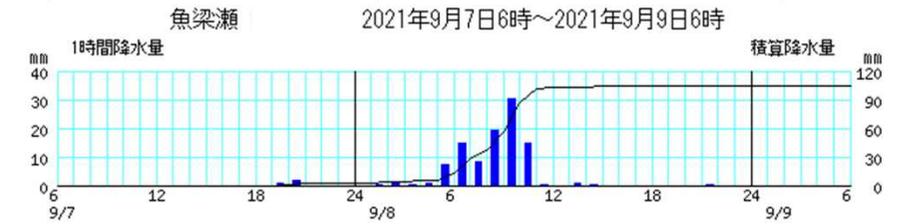
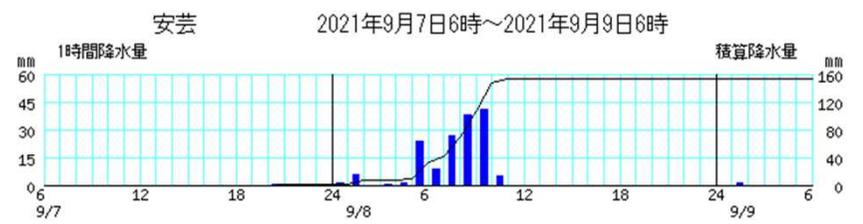
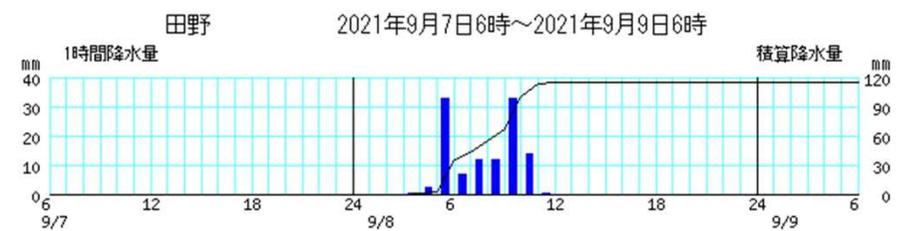
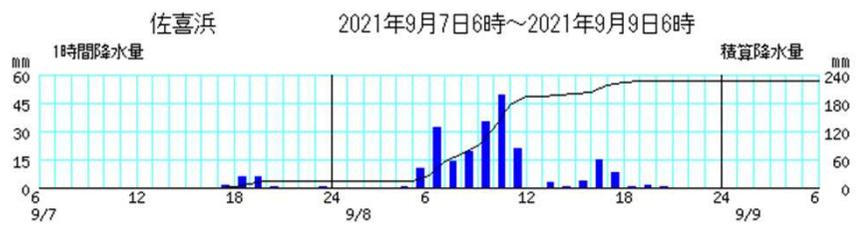


9月8日10時10分 レーダー画像

降水分布図(9月7日11時~9月9日06時)、土砂キキクル(危険度分布)、アメダス時系列



アメダス時系列



※降水量棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)を示す。横軸は時刻を示す。